

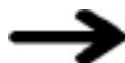
高石市でも35人以下学級の実現を!!

今年度、40人を超えている学級

学校名	学年	1学級の人数
高石小学校	4年生(1学級)	43人
高陽小学校	6年生(2学級)	42人
高陽小学校	5年生(2学級)	42人
取石中学校	2年生(4学級)	41人
高石中学校	3年生(5学級)	41人
高南中学校	3年生(4学級)	42人



35人以下学級の制度が実現すれば、上記の他に右記の学校・学年が35人以下学級になります。



40人を超える学級では……

実技テストを授業時間内で終わらせることができない。
特別教室の机、椅子、棚やiPadなどの数が足りない。
(大阪府教員)

自分からアピールできる子はよいが、おとなしい子は一日ほとんど話せなかった……と反省することもある。(大阪府教員)



少人数学級では……

かけ算の九九を1時間に2回ずつ聞いてあげられる。漢字の学習でも、授業の中で全員のノートを見てまわることができる。
(東京都教員)

子どもたちも、先生との物理的な距離が近いので、声も届いて、集中して聞いていました。子どもの目線や表情の変化に気づける距離って大切だと思いました。

(福岡県保護者)



- ・高石小学校 6年生
- ・羽衣小学校 4・5・6年生
- ・高陽小学校 4年生
- ・東羽衣小学校 3年生
- ・加茂小学校 5年生
- ・高石中学校 1年生
- ・取石中学校 1年生

(今年度36人以上の学級)

大阪府下 少人数学級設置状況

市町村名	対象学年	開始年度	備考
池田市	小3	2004年度	35人以下学級 小3には37.5時間の、小4には12時間の市費講師がつく
	小3・小4	2017年度	
富田林市	中3	2007年度	35人以下学級
	小6	2011年度	
枚方市	小1～小3	2012年度	35人以下学級 (ダブルカウントあり)
	小1～小4	2015年度	35人以下学級 (ダブルカウントあり)
	小1～小6	2018年度	35人以下学級 (ダブルカウントあり)、小5・小6に関してはダブルカウントありの40人以下学級
高槻市	小6	2012年度	35人以下学級
門真市	小3～小6	2013年度	
	小5～中1	2014年度	35人以下学級
交野市	小3・小4	2015年度	35人以下学級
	小3～小5	2016年度	
	小3～小6	2017年度	
泉佐野市	小3～小4	2016年度	35人以下学級
	小3～小6	2017年度	
東大阪市	小3	2016年度	35人以下学級
寝屋川市	小3	2016年度	35人以下学級
堺市	小3～小6	2017年度	38人以下学級